認識されてきたが、特に若手医師を中心とした入会促進には十分につながっていない部分も一部では見受けられる。今後は、これまでの成果を検証しながら、各地域の特性に応じた取り組みを継続的に行うと同時に、より具体的で一歩踏み込んだ取り組みが必要である。

入会促進等に向けて短期的な目標としては、①より多くの入会を得ること、②異動手続き等の煩雑さ等による退会を防ぐこと、③会費減免期間終了後の入会継続を図ること、である。新臨床研修医の入会促進や臨床研修終了後のＣ会員からＢ会員への異動手続きの徹底等について取り組んでいただきたい。

●医師会会員情報システムMAMIS（マミス）

MAMISは、日本医師会が独自開発するWebベースの会員情報の管理システムであり、従来の複写式届出用紙を廃止し、個々の医師会が管理する会員データを一元化することで会員や事務局作業負担の軽減につながる。日本医師会会員へは、登録済みの会員情報に基づき、ID／パスワードを案内済みであり、令和６年10月30日からログイン可能となっている。会員はどこからでも医師会登録情報の変更や入会・異動等の手続きを行うことができ、自身が取得済みの認定医等の単位の確認が可能となる。

●各医師会に取り組んでほしいこと

「すべての医師を代表する組織」としてのプレゼンスや発言力を高め、国民の生命と健康を守り、医師の医療活動を支えるという医師会の役割を果たしていくためにも、会員数と組織率の増加・上昇傾向を、維持・継続していくことが必要であり、そのためには、①会費減免期間の延長と入会促進、②臨床研修医への対応、③来年度の新臨床研修医への対応、について特段のご協力をお願いしたい。

◇

その後、事務局から北海道内の医師会組織率の現状を報告し、組織強化に向けた具体的方策について協議を行った。各医師会からは、医師会活動を若手医師に説明していくことが入会促進に結びつく等の意見があった。

◇

組織強化に特効薬はなく、日頃からの地道な活動を長期間にわたり継続して初めて成果がでるという性質のものである。今後も引き続き本協議会等を開催し、問題意識を共有できるような環境を整えていきたい。各郡市・医育機関医師会の皆様も一人一人、身近なところから始めて、大きな組織強化につなげていきたいと思っている。さらなるご尽力をお願いしたい。

日本医師会公式YouTubeチャンネルの登録ならびに
日本医師会LINE公式アカウントの友だち追加へのご協力のお願い

日本医師会では公式YouTubeチャンネルやLINE公式アカウントを通じて、さまざまな情報を提供しています。それらの情報をご活用いただくため、ぜひ、YouTubeのチャンネル登録ならびにLINEへの友だち追加を、下記の二次元バーコードからお願いいたします。

**●日本医師会
公式YouTube
チャンネル**

**●日本医師会
LINE公式
アカウント**

問い合わせ先：日本医師会広報課　E-mail：kouhou@po.med.or.jp